

令和 4 年度市町決算見込及び健全化判断比率見込等について

1 要旨・目的

県内市町の普通会計及び地方公営企業の令和 4 年度決算及びこれに基づく財政健全化判断比率の見込等について、概要をまとめたので報告する。

2 概要

(1) 対象

ア 普通会計決算

県内市町

イ 地方公営企業決算

地方公営企業法を適用した県内市町及び一部事務組合の地方公営企業

(2) 対象年度

令和 4 年度

(3) 決算等の概要

ア 普通会計決算

普通会計の決算状況は、歳入が 1 兆 6,073 億円（前年比 98.4%）、歳出が 1 兆 5,728 億円（前年比 99.5%）となり、歳入歳出差引から翌年度に繰り越すべき財源を除いた実質収支は、198 億 89 百万円（前年比 69.1%）、前年度に比べ 88 億 85 百万円減少した。

イ 地方公営企業決算

公営企業の経営状況は、経常収益が 2,049 億 95 百万円（前年比 99.8%）、経常費用が 1,965 億 79 百万円（前年比 101.9%）となり、経常損益は 84 億 15 百万円（前年比 67.4%）、前年度に比べ 40 億 67 百万円減少した。

ウ 健全化判断比率等

県内各市町の令和 4 年度決算における健全化判断比率は、いずれも早期健全化基準等を下回っている。

(4) 決算等の詳細

別紙のとおり

I 普通会計決算見込

1 概要

- 令和4年度の県内23市町決算は、子育て世帯等臨時特別支援事業に係る国庫支出金及び同事業費の減などにより、歳入歳出ともに減少した。
- 歳入歳出差引から翌年度に繰越すべき財源を除いた実質収支は、前年度に比べ88億8千5百万円（▲30.9%）減少したが、全団体黒字であった。

(単位：百万円，%)

区 分	令和4年度 ①	令和3年度 ②	増減額 ③ (①-②)	増減率 ③/②*100
歳入合計 A	1,607,273	1,632,693	▲ 25,420	▲ 1.6
歳出合計 B	1,572,795	1,580,659	▲ 7,864	▲ 0.5
歳入歳出差引 C (A-B)	34,477	52,034	▲ 17,557	▲ 33.7
翌年度に繰越すべき財源 D	14,588	23,260	▲ 8,672	▲ 37.3
実質収支 C-D	19,889	28,774	▲ 8,885	▲ 30.9

※項目ごとに百万円単位で四捨五入しているため、差引等において一致しないことがある。

2 歳入

- 歳入合計は、前年度と比べ254億2千万円（▲1.6%）減少した。

【内訳】

- ・ 地方税は、固定資産税が負担調整措置や軽減措置の終了に伴い、収入が増加したことから、前年度と比べ108億7千万円（+2.3%）増加した。
- ・ 県税交付金等は、地方消費税交付金や法人事業税交付金等の増により、前年度と比べ17億1千9百万円（+1.8%）増加した。
- ・ 地方交付税は、普通交付税の減により、前年度と比べ52億2千2百万円（▲2.2%）減少した。
- ・ 国庫支出金は、子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金の減等により、前年度と比べ425億7千6百万円（▲8.8%）減少した。
- ・ 地方債は、臨時財政対策債の減等により、前年度と比べ202億3千7百万円（▲12.0%）減少した。
- ・ その他歳入は、繰入金や繰越金の増等により、前年度と比べ300億2千6百万円（+18.4%）増加した。

(単位：百万円，%)

区 分	令和4年度 ①		令和3年度 ②		増減額 ③ (①-②)	増減率 ③/②*100
	構成比	構成比				
地方税	493,141	30.7	482,271	29.5	10,870	2.3
県税交付金等	99,314	6.2	97,595	6.0	1,719	1.8
地方交付税	234,308	14.6	239,530	14.7	▲ 5,222	▲ 2.2
国庫支出金	439,255	27.3	481,831	29.5	▲ 42,576	▲ 8.8
地方債	147,863	9.2	168,100	10.3	▲ 20,237	▲ 12.0
うち合併特例事業債	5,386	0.3	5,869	0.4	▲ 483	▲ 8.2
うち臨時財政対策債	31,118	1.9	51,223	3.1	▲ 20,105	▲ 39.2
その他歳入	193,392	12.0	163,366	10.0	30,026	18.4
うち繰入金	29,112	1.8	14,233	0.9	14,879	104.5
うち繰越金	48,563	3.0	34,109	2.1	14,454	42.4
歳入合計	1,607,273	100.0	1,632,693	100.0	▲ 25,420	▲ 1.6

※項目ごとに百万円単位で四捨五入しているため、差引等において一致しないことがある。

3 歳 出

○ 歳出合計は、前年度と比べ78億6千4百万円（▲0.5%）減少した。

【内訳】

- ・ 人件費は、職員給や退職金の減等により、前年度と比べ17億5百万円（▲0.6%）減少した。
- ・ 扶助費は、子育て世帯等臨時特別支援事業による児童福祉費の減、住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業による社会福祉費の減等により、前年度と比べ412億4千4百万円（▲10.2%）減少した。
- ・ 公債費は、地方道路等整備事業債の減等により、前年度と比べ22億4千4百万円（▲1.4%）減少した。
- ・ 投資的経費のうち普通建設事業費は、ごみ処理施設の建設費や、サッカースタジアム建設事業の増等により、前年度と比べ140億8千1百万円（+8.0%）増加し、災害復旧事業費は令和3年7月及び8月の大雨等に伴う災害復旧事業の減等により、前年度と比べ87億1千7百万円（▲25.9%）減少した。
- ・ その他経費は、物件費の増等により、前年度と比べ319億6千6百万円（+6.0%）増加した。

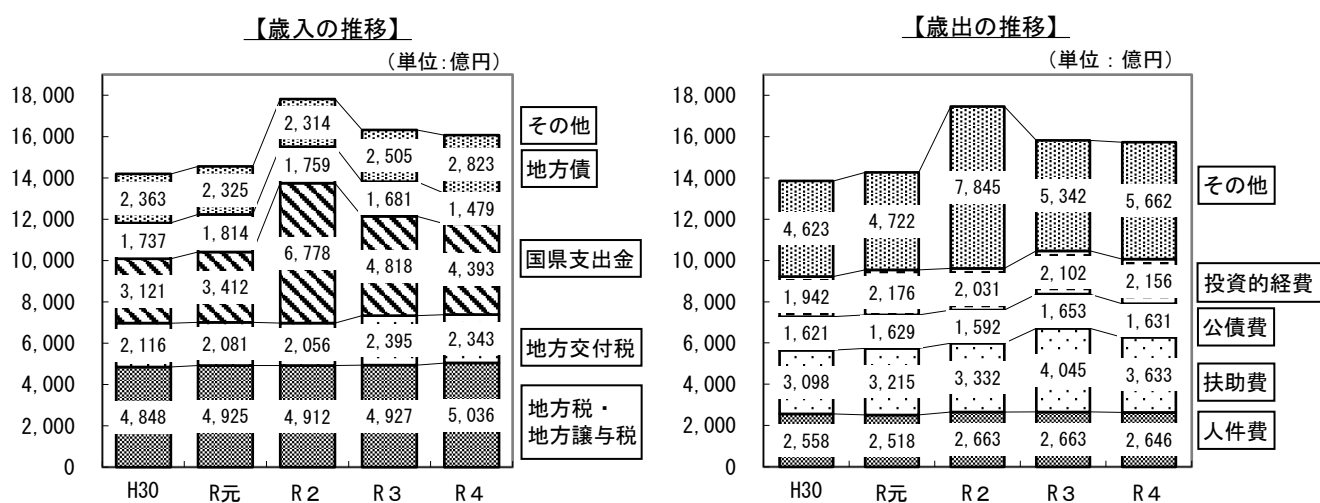
(単位：百万円, %)

区 分	令和4年度		令和3年度		増減額 ③(①-②)	増減率 ③/②*100
	①	構成比	②	構成比		
義務的経費	790,993	50.3	836,187	52.9	▲45,194	▲5.4
人件費	264,631	16.8	266,336	16.8	▲1,705	▲0.6
扶助費	363,270	23.1	404,514	25.6	▲41,244	▲10.2
公債費	163,093	10.4	165,337	10.5	▲2,244	▲1.4
投資的経費	215,589	13.7	210,225	13.3	5,364	2.6
うち普通建設事業費	190,691	12.1	176,610	11.2	14,081	8.0
うち補助事業費	87,314	5.6	78,283	5.0	9,031	11.5
うち単独事業費	95,781	6.1	98,327	6.2	▲2,546	▲2.6
うち災害復旧事業費	24,898	1.6	33,615	2.1	▲8,717	▲25.9
その他経費	566,213	36.0	534,247	33.8	31,966	6.0
歳出合計	1,572,795	100.0	1,580,659	100.0	▲7,864	▲0.5

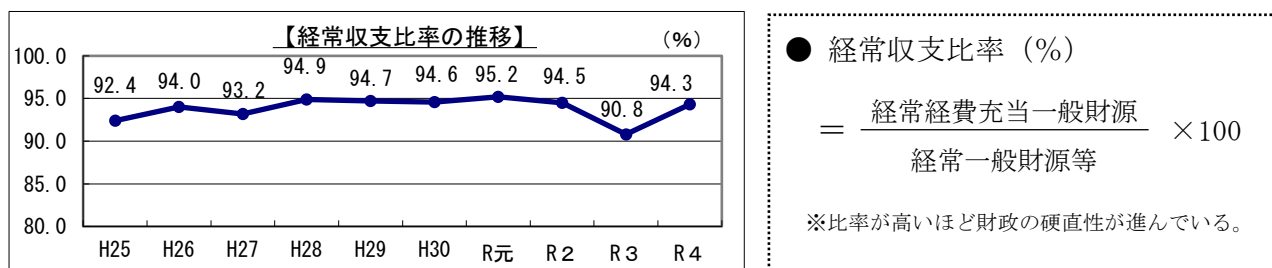
※ 項目ごとに百万円単位で四捨五入しているため、差引等において一致しないことがある。

4 財政指標の推移

(1) 歳入・歳出の推移



(2) 経常収支比率の推移



※ 90%以上の団体数は、前年度と比べて8団体増加した。(R3：9団体、R4：17団体)

II 地方公営企業（法適用）決算見込

1 概要

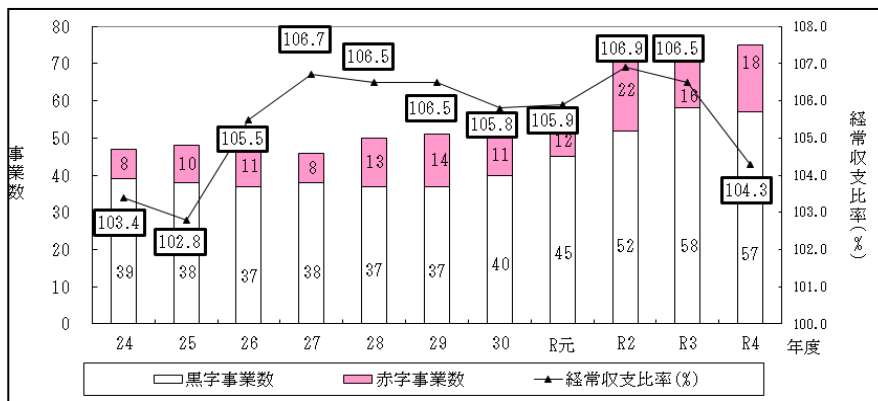
- 経常収益は2,049億95百万円で、前年度と比べ3億84百万円（▲0.2%）の減少、経常費用は1,965億79百万円で、前年度と比べ36億83百万円（+1.9%）の増加となった。
- 経常収益から経常費用を引いた経常損益は、前年度と比べ、40億67百万円（▲32.6%）減少し、全体では84億15百万円の黒字となっている。
- 経常損失を生じた赤字事業数は18事業で、前年度から2事業増加した。
- 経常収支比率については、104.3%で前年度比2.2%減となった。

(単位:百万円, %)

区 分	令和4年度 ①	令和3年度 ②	増減額 ③ (①-②)	増減率 ③/②*100
全事業数	75	74	1	1.4
経常収益 A	204,995	205,379	▲384	▲0.2
うち営業収益 B	155,593	156,728	▲1,135	▲0.7
経常費用 C	196,579	192,896	3,683	1.9
経常損益 (A-C) D	8,415	12,483	▲4,067	▲32.6
Dの経常利益 E	8,904	12,750	▲3,846	▲30.2
内訳経常損失 F	489	267	222	83.1
経常損失を生じた事業数	18	16	2	12.5
経常収支比率 (A/C)	104.3	106.5	▲2.2	

※項目ごとに百万円単位で四捨五入しているため、差引等において一致しないことがある。

【赤字・黒字別事業数及び経常収支比率の推移】



○ 経常収支比率(%)

$$= \frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$$

 ※黒字の場合は100%を上回る。

2 事業別の決算見込

- 赤字事業は、水道事業が1事業、病院事業が2事業、観光事業が1事業、下水道事業が12事業、その他事業が2事業となっている。
- 累積欠損金を有する事業は22事業で、金額は55億63百万円となった。また、事業別では、病院事業が26億95百万円で、全体の約5割を占めている。
- 不良債務を有する事業は2事業となっている。

(単位:百万円, %)

事業名	事業数		経常収益 ①	経常費用 ②	経常損益 ①-②	経常収支比率 ①/②*100	累積欠損金		不良債務	
	うち赤字	うち黒字					事業数	金額	事業数	金額
水道	19	1	59,497	56,362	3,135	105.6	0	0	0	0
工業用水道	3	0	3,967	3,193	774	124.3	0	0	0	0
病院	10	2	57,241	56,206	1,036	101.8	6	2,695	0	0
観光	1	1	22	47	▲25	46.5	1	879	0	0
下水道	40	12	84,173	80,674	3,499	104.3	14	1,989	2	149
その他	2	2	95	99	▲4	96.4	1	1	0	0
合計	75	18	204,995	196,579	8,415	104.3	22	5,563	2	149

※累積欠損金 = 当年度未処理欠損金(各事業年度の損失(赤字)額の累積)

※不良債務 = 流動負債-流動資産(翌年度繰越財源を除く。)

※項目ごとに百万円単位で四捨五入しているため、差引等において一致しないことがある。

Ⅲ 健全化判断比率等

○ 県内各市町の令和4年度決算における健全化判断比率は、いずれも財政健全化計画の策定が必要となる早期健全化基準を下回っている。

- 実質赤字比率**（早期健全化基準：11.25～15%以上、財政再生基準：20%以上）
 全団体黒字であり、実質赤字は発生していない。
- 連結実質赤字比率**（早期健全化基準：16.25～20%以上、財政再生基準：30%以上）
 全団体黒字であり、実質赤字は発生していない。
- 実質公債費比率**（早期健全化基準：25%以上、財政再生基準：35%以上）
 県内平均：7.5%（R3：8.0%）
 増減理由：既発債の償還終了等により、臨時財政対策債等を除いた実質的な地方債の元利償還金が減少したため、0.5ポイント改善した。
- 将来負担比率**（早期健全化基準：市町350%以上 都道府県及び政令市400%以上）
 県内平均：73.3%（R3：76.1%）
 増減理由：公営企業への繰入見込額が減少したこと等により、2.8ポイント改善した。
- 資金不足比率**（経営健全化基準：20%）
 令和4年度の決算において、全団体すべての会計で資金不足額は発生していない。

(単位：%)

区分	実質公債費比率			将来負担比率		
	令和4年度 A	令和3年度 B	増減 A-B	令和4年度 A	令和3年度 B	増減 A-B
広島市	9.8	10.9	▲ 1.1	164.8	158.9	5.9
呉市	6.0	6.9	▲ 0.9	43.7	56.0	▲ 12.3
竹原市	8.3	8.3	0.0	36.0	64.5	▲ 28.5
三原市	9.4	7.7	1.7	26.0	34.0	▲ 8.0
尾道市	7.3	6.7	0.6	12.4	18.1	▲ 5.7
福山市	1.3	1.5	▲ 0.2	-	-	0.0
府中市	9.2	9.7	▲ 0.5	51.8	66.0	▲ 14.2
三次市	7.0	6.7	0.3	23.0	30.1	▲ 7.1
庄原市	11.3	11.0	0.3	83.9	100.4	▲ 16.5
大竹市	13.5	13.8	▲ 0.3	123.1	136.8	▲ 13.7
東広島市	2.3	1.6	0.7	-	-	0.0
廿日市市	6.0	5.0	1.0	73.8	74.0	▲ 0.2
安芸高田市	11.6	12.3	▲ 0.7	74.5	83.9	▲ 9.4
江田島市	7.4	7.0	0.4	0.7	11.7	▲ 11.0
府中町	8.0	6.8	1.2	92.5	99.3	▲ 6.8
海田町	6.5	5.7	0.8	-	-	0.0
熊野町	6.0	5.8	0.2	-	-	0.0
坂町	4.5	3.5	1.0	-	-	0.0
安芸太田町	12.1	12.3	▲ 0.2	9.5	19.6	▲ 10.1
北広島町	12.9	13.7	▲ 0.8	47.1	57.3	▲ 10.2
大崎上島町	10.2	12.7	▲ 2.5	-	-	0.0
世羅町	9.5	9.7	▲ 0.2	0.8	6.5	▲ 5.7
神石高原町	6.0	5.6	0.4	-	-	0.0
県内平均	7.5	8.0	▲ 0.5	73.3	76.1	▲ 2.8
〃(政令市除き)	5.8	5.7	0.1	1.6	11.0	▲ 9.4
県	13.7	13.5	0.2	200.4	196.6	3.8

※県内平均は、加重平均である。

令和4年度 市町別普通会計決算の状況

(単位：百万円，%)

区 分	歳入総額			歳出総額			実質 収支
	対前年度 増減率	対前年度 増減率	対前年度 増減率	対前年度 増減率	対前年度 増減率	対前年度 増減率	
広島市	710,148 ▲ 2.2	245,509 2.2	58,473 ▲ 6.2	705,188 ▲ 1.2	392,257 ▲ 4.7	82,763 ▲ 2.8	2,952
呉市	112,301 ▲ 0.9	31,471 1.8	21,968 ▲ 0.5	108,837 0.9	55,269 ▲ 7.4	12,908 6.2	2,636
竹原市	14,336 ▲ 7.4	5,063 ▲ 8.7	2,467 9.3	13,733 ▲ 5.2	5,867 ▲ 3.9	1,908 ▲ 6.7	514
三原市	54,242 ▲ 3.7	14,385 0.9	12,170 0.1	52,500 ▲ 1.6	24,889 ▲ 5.4	6,689 ▲ 17.7	1,252
尾道市	65,523 ▲ 5.7	18,396 1.7	17,005 0.6	64,488 ▲ 5.2	33,044 ▲ 5.5	4,679 ▲ 28.7	405
福山市	222,296 5.2	78,808 1.8	19,443 1.2	213,824 5.2	100,201 ▲ 7.9	40,067 67.1	4,522
府中市	22,653 ▲ 11.6	5,188 0.9	6,949 ▲ 2.3	21,738 ▲ 11.5	10,162 ▲ 3.8	2,504 ▲ 46.5	601
三次市	40,991 ▲ 0.9	7,290 0.0	15,555 ▲ 0.1	39,400 ▲ 0.7	16,306 ▲ 5.0	6,289 ▲ 1.8	1,069
庄原市	34,371 ▲ 3.7	4,400 1.7	14,439 ▲ 1.1	33,358 ▲ 2.2	12,525 ▲ 5.2	7,879 ▲ 5.3	834
大竹市	17,396 ▲ 4.5	5,312 ▲ 0.5	2,166 4.8	16,635 ▲ 1.4	6,914 ▲ 4.0	3,040 ▲ 0.6	119
東広島市	104,379 2.9	38,413 4.5	5,892 ▲ 21.6	101,481 6.0	44,341 ▲ 5.1	18,950 17.9	362
廿日市市	60,729 ▲ 0.9	16,734 1.7	11,443 3.0	59,799 0.1	28,525 ▲ 4.1	9,921 ▲ 0.4	202
安芸高田市	21,371 ▲ 7.2	3,856 5.0	8,290 ▲ 5.7	20,438 ▲ 6.2	9,024 ▲ 6.0	2,132 ▲ 34.5	729
江田島市	15,883 ▲ 4.1	2,505 0.7	6,454 ▲ 2.3	15,350 ▲ 3.3	6,722 ▲ 7.6	2,093 ▲ 6.8	341
府中町	18,780 ▲ 12.7	7,568 4.1	2,130 18.5	18,384 ▲ 13.3	10,829 ▲ 7.6	927 ▲ 62.3	351
海田町	14,800 7.0	4,987 17.7	1,248 ▲ 12.3	13,957 6.8	5,970 ▲ 12.2	2,855 37.7	614
熊野町	10,474 ▲ 4.6	2,528 3.2	2,815 4.8	10,132 ▲ 3.4	4,484 ▲ 4.0	790 ▲ 38.6	304
坂町	8,376 0.2	2,257 1.3	1,489 18.9	7,690 6.8	3,110 ▲ 2.1	1,814 19.7	369
安芸太田町	8,524 ▲ 5.4	960 4.1	4,221 ▲ 2.7	8,175 ▲ 4.5	3,085 ▲ 1.4	825 ▲ 24.5	293
北広島町	16,234 ▲ 8.3	3,236 2.1	6,087 ▲ 6.5	15,919 ▲ 7.1	6,716 ▲ 6.6	1,628 ▲ 35.8	218
大崎上島町	8,223 2.3	1,209 ▲ 8.9	3,359 13.6	7,807 0.9	2,749 1.0	1,311 24.5	392
世羅町	12,301 ▲ 11.8	2,197 1.6	4,913 1.3	11,664 ▲ 12.4	4,705 1.1	1,436 ▲ 51.7	453
神石高原町	12,944 ▲ 5.5	1,304 12.8	5,333 ▲ 1.5	12,299 ▲ 2.1	3,300 2.3	2,183 ▲ 32.6	358
計	1,607,273 ▲ 1.6	503,578 2.2	234,308 ▲ 2.2	1,572,795 ▲ 0.5	790,993 ▲ 5.4	215,589 2.6	19,889
計 (政令市除き)	897,125 ▲ 1.0	258,068 2.2	175,835 ▲ 0.8	867,607 0.1	398,736 ▲ 6.1	132,826 6.2	16,937

(注1) 団体ごとに百万円単位で四捨五入しているため、計において一致しない場合がある。

(注2) 実質収支…歳入歳出差引額－翌年度に繰り越すべき財源

(単位：百万円，%)

区 分	経常収支比率		地方債現在高		財調・減債基金現在高		財政力指数	
		対前年度 増減		対前年度 増減率		対前年度 増減率		対前年度 増減
広島市	98.2	3.4	1,116,204	1.0	10,197	▲ 13.7	0.80	▲ 0.01
呉市	93.8	1.2	111,328	▲ 3.5	8,053	38.5	0.59	0.00
竹原市	91.6	5.7	13,879	0.8	2,191	50.2	0.67	0.03
三原市	95.2	3.9	61,167	▲ 6.3	8,158	10.9	0.54	0.00
尾道市	94.5	5.1	70,233	▲ 7.1	6,788	▲ 4.6	0.52	▲ 0.02
福山市	83.2	0.4	143,650	4.4	28,994	2.7	0.79	▲ 0.01
府中市	96.5	5.9	22,858	▲ 5.0	2,702	▲ 6.9	0.44	▲ 0.01
三次市	98.4	4.4	44,396	▲ 3.1	3,371	3.8	0.33	▲ 0.01
庄原市	96.8	4.2	37,091	▲ 3.8	4,459	16.5	0.26	0.00
大竹市	96.1	5.5	22,826	▲ 1.5	1,742	13.2	0.75	▲ 0.03
東広島市	92.4	7.4	74,496	▲ 1.5	18,265	▲ 0.5	0.86	0.01
廿日市市	94.5	4.7	70,181	▲ 0.7	6,472	5.0	0.60	▲ 0.01
安芸高田市	94.4	5.8	21,410	▲ 6.9	1,365	22.0	0.33	0.01
江田島市	97.1	5.9	17,358	▲ 2.3	5,695	3.1	0.30	0.00
府中町	95.5	3.2	24,705	▲ 4.5	1,617	10.3	0.81	▲ 0.03
海田町	83.6	1.9	10,395	10.8	2,432	▲ 0.7	0.79	0.00
熊野町	92.0	3.9	8,107	▲ 3.4	1,800	14.7	0.50	▲ 0.01
坂町	85.9	5.4	7,725	▲ 4.6	2,776	4.1	0.64	▲ 0.05
安芸太田町	97.8	11.0	10,315	▲ 5.3	3,388	5.7	0.20	0.00
北広島町	88.9	3.8	12,934	▲ 8.2	1,613	15.5	0.35	0.00
大崎上島町	85.6	▲ 1.1	10,484	0.6	3,227	10.2	0.31	▲ 0.05
世羅町	92.9	6.2	10,205	▲ 6.5	2,498	5.3	0.32	0.00
神石高原町	78.3	4.9	12,145	▲ 3.8	5,338	5.9	0.20	▲ 0.01
計	94.3	3.5	1,934,092	▲ 0.4	133,141	4.4	—	—
計 (政令市除き)	91.2	3.4	817,888	▲ 2.3	122,944	6.2	—	—

(注1) 団体ごとに百万円単位で四捨五入しているため、計において一致しない場合がある。

(注2) 経常収支比率・・・経常一般財源総額に対する経常経費充当一般財源の割合

(注3) 経常収支比率の計欄は、加重平均である。

令和4年度地方公営企業（法適用）の決算状況

(単位：百万円，%)

団体名	事業名	経常収益		経常費用 C	経常損益 (A-C) D	経常収支 比率 A / C	累積欠損金	不良債務
		A	うち営業収益 B					
広島市	水道	22,666	20,113	22,189	477	102.1	0	0
	病院	2,530	1,986	2,528	2	100.1	556	0
	下水(公共)	41,073	31,437	40,626	447	101.1	0	0
	下水(特環)	513	239	513	0	100.0	0	0
	下水(農集)	812	102	812	▲0	100.0	0	0
	下水(特排)	96	12	96	▲0	100.0	0	0
	計	67,690	53,888	66,765	925	101.4	556	0
呉市	水道	5,717	4,388	5,599	118	102.1	0	0
	工水	484	429	432	51	111.8	0	0
	病院	649	462	721	▲72	90.0	487	0
	下水(公共)	6,279	4,616	6,071	208	103.4	0	0
	下水(特環)	754	236	775	▲21	97.3	21	0
	計	13,883	10,131	13,599	284	102.1	509	0
竹原市	水道	812	783	735	77	110.5	0	0
	下水(公共)	553	170	553	0	100.0	234	0
	下水(特環)	17	3	17	0	100.0	42	0
	計	1,381	956	1,305	77	105.9	276	0
三原市	水道	2,975	2,348	2,690	286	110.6	0	0
	下水(公共)	2,924	1,270	2,618	306	111.7	0	0
	下水(特環)	126	43	132	▲6	95.3	0	0
	下水(農集)	91	22	92	▲1	99.4	1	0
	下水(漁集)	65	20	66	▲0	99.6	14	0
	下水(特排)	59	26	101	▲42	58.5	127	126
	計	6,241	3,729	5,698	543	109.5	143	126
尾道市	水道	3,622	3,327	3,486	136	103.9	0	0
	病院	14,019	11,300	14,244	▲225	98.4	467	0
	下水(公共)	1,505	783	1,482	23	101.6	1,251	0
	下水(特環)	165	75	164	2	101.1	1	0
	計	19,311	15,486	19,375	▲64	99.7	1,719	0
福山市	水道	8,381	7,637	7,141	1,241	117.4	0	0
	工水	2,979	2,663	2,366	613	125.9	0	0
	病院	21,613	18,177	20,666	947	104.6	0	0
	下水(公共)	11,677	7,365	10,174	1,503	114.8	0	0
	計	44,650	35,842	40,347	4,303	110.7	0	0
府中市	水道	661	583	626	35	105.6	0	0
	病院	1,348	1,043	1,279	69	105.4	733	0
	下水(公共)	911	295	667	244	136.6	0	0
	下水(特環)	52	18	31	21	169.2	0	0
	計	2,973	1,939	2,604	370	114.2	733	0
三次市	水道	1,713	1,025	1,734	▲21	98.8	0	0
	病院	9,955	8,577	9,768	186	101.9	0	0
	下水(公共)	1,024	271	1,024	0	100.0	0	0
	下水(特環)	395	76	395	0	100.0	0	0
	下水(農集)	605	127	605	0	100.0	0	0
	下水(特排)	61	20	61	0	100.1	0	0
	計	13,752	10,095	13,586	166	101.2	0	0
庄原市	水道	1,039	614	1,007	33	103.2	0	0
	病院	1,445	975	1,323	123	109.3	275	0
	下水(公共)	758	247	682	76	111.1	0	0
	下水(特環)	183	43	170	13	107.7	0	0
	計	3,426	1,878	3,182	244	107.7	275	0
大竹市	水道	510	429	507	4	100.7	0	0
	工水	505	468	394	111	128.1	0	0
	下水(公共)	947	680	857	90	110.5	0	0
	計	1,962	1,577	1,758	204	111.6	0	0
東広島市	水道	4,541	3,920	4,245	296	107.0	0	0
	下水(公共)	4,534	3,569	4,142	392	109.5	0	0
	下水(特環)	168	29	174	▲6	96.7	86	0
	下水(農集)	207	46	211	▲4	98.1	77	0
	その他	40	16	41	▲0	98.9	1	0
	計	9,490	7,580	8,812	678	107.7	164	0
廿日市市	水道	2,809	2,218	2,765	44	101.6	0	0
	観光(宿泊)	22	0	47	▲25	46.5	879	0
	下水(公共)	3,457	1,534	3,242	215	106.6	0	0
	下水(特環)	204	45	245	▲41	83.5	109	0
	下水(農集)	38	5	60	▲22	64.0	17	0
	その他	55	20	58	▲3	94.7	0	0
	計	6,585	3,822	6,417	169	102.6	1,005	0
安芸高田市	水道	880	440	862	18	102.0	0	0
	下水(公共)	229	69	223	6	102.8	0	0
	下水(特環)	495	101	453	42	109.2	0	0
	計	1,604	609	1,538	66	104.3	0	0
江田島市	水道	771	657	630	141	122.4	0	0
	下水(公共)	389	138	389	0	100.0	0	23
	下水(特環)	556	136	556	0	100.0	0	0
	下水(農集)	191	33	191	0	100.0	0	0
	計	1,906	963	1,765	141	108.0	0	23
府中町	下水(公共)	1,295	920	1,294	2	100.1	0	0
海田町	水道	450	424	413	37	109.0	0	0
熊野町	水道	488	428	422	66	115.8	0	0
	下水(公共)	558	244	510	48	109.4	0	0
	計	1,046	672	932	114	112.3	0	0
安芸太田町	病院	1,992	1,572	1,990	2	100.1	0	0
北広島町	水道	545	245	457	88	119.2	0	0
	病院	9	0	9	0	100.0	0	0
	計	554	245	466	88	118.9	0	0
大崎上島町	水道	472	280	459	13	102.9	0	0
	水道	443	197	396	47	111.8	0	0
	下水(公共)	179	23	176	3	101.9	8	0
	下水(特環)	26	3	27	▲0	98.3	1	0
	計	648	223	598	50	108.3	9	0
神石高原町	病院	346	19	346	0	100.0	0	0
世羅中央病院企業団	病院	3,335	2,743	3,331	3	100.1	175	0
総計		204,995	155,593	196,579	8,415	104.3	5,563	149

注) 項目ごとに百万円単位で四捨五入しているため、差引等において一致しないことがある。

【参考】健全化判断比率等の算定方法

$$\text{実質赤字比率} = \frac{\text{一般会計等の実質赤字}}{\text{標準財政規模}}$$

実質赤字 ～ 歳入から歳出及び翌年度に繰越すべき財源を差し引いた実質収支額が負となった額
 標準財政規模 ～ 税収や地方交付税等の一般財源の標準規模

$$\text{連結実質赤字比率} = \frac{\text{連結実質赤字額}}{\text{標準財政規模}}$$

連結実質赤字 ～ 団体に属する全会計の実質収支等を連結し合算した額が負となった額
 標準財政規模 ～ 税収や地方交付税等の一般財源の標準規模

$$\text{実質公債費比率} = \frac{(\text{元利償還金} + \text{準元利償還金}) - (\text{特定財源} + \text{元利償還金} \cdot \text{準元利償還金に係る基準財政需要額算入額})}{\text{標準財政規模} - (\text{元利償還金} \cdot \text{準元利償還金に係る基準財政需要額算入額})}$$

(3ヵ年平均)

元利償還金 ～ 一般会計等の地方債に係る元利償還金
 準元利償還金 ～ 公営企業や一部事務組合等の地方債の元利償還に係る一般会計等の負担金等
 標準財政規模 ～ 税収や地方交付税等の一般財源の標準規模

$$\text{将来負担比率} = \frac{\text{将来負担額} - (\text{充当可能基金額} + \text{特定財源見込額} + \text{地方債現在高等に係る基準財政需要額算入見込額})}{\text{標準財政規模} - (\text{元利償還金} \cdot \text{準元利償還金に係る基準財政需要額算入額})}$$

将来負担額 ～ 一般会計等が将来負担すべき負債（地方債現在高、債務負担行為支出予定額、退職手当支給額等）
 標準財政規模 ～ 税収や地方交付税等の一般財源の標準規模

$$\text{資金不足比率} = \frac{\text{資金不足額}}{\text{事業の規模}}$$

資金不足額 ～ 法適用事業においては、流動負債及び建設改良費等以外の経費の財源に充てるために起こした地方債の現在高から流動資産を差し引いた額。
 法非適用事業においては、歳出、翌年度に繰越すべき財源及び建設改良費等以外の経費の財源に充てるために起こした地方債の現在高から歳入を差し引いた額。

※算定対象

区分	一般会計等	公営企業会計	一部事務組合 広域連合	土地開発公社 第3セクター等
実質赤字比率	←→			
連結実質赤字比率	←→			
実質公債費比率	←→			
将来負担比率	←→			
資金不足比率	←→ 会計毎			